

# やま・きる・そだてる

## ② 木を伐る



他の木にぶつからないように倒します。

木を伐ります。

将来に残す木を選びます。

## ④ 木を使う

伐った木は有効に利用します。



倒した木は枝をきれいに切り、長さ用途に合わせてきります。

それぞれの材種ごとに運び出します。



## ③ きれいな山がそだつ



## ① 作業ミーティング

山の手入れの流れをみんなで確認します。



1日の作業について打ち合わせをします。

安全に気を配って今日も一日頑張りましょう。

山のことは  
まかせなさい!



山の手入れのプロフェッショナル

「フォレストワーカー」のみなさん

温海町森林組合  
森林施業プランナー  
長谷川 義晃 さん



10年前からやまがた緑環境税事業で山の手入れをはじめ、今まで手入れが行き届かなかった山がきれいになって、地域の皆さんにも好評です。洪水や土砂崩れを防ぎ、みんなで安心して暮らせるような森づくりを目指し、間伐しています。これからも、森林所有者の協力により手入れが遅れた森林をきれいにするだけでなく、1度手入れをした山も継続して管理し、整備を進めたいと思います。

## 山の手入れの流れ

### ① 作業ミーティング

それぞれの作業の専門の人が集まります。

### ② 木を伐る

将来に残す木とiraない木を選んでから作業に取りかかります。

### ③ きれいな山になる

混み合っていた山に、光が差し込み、下草も生え、残った木も太くなり、丈夫できれいな山になります。

### ④ 木を使う

木をそれぞれの長さにして山から運び出します。運び出した木は、主に、一般建築用材や集材材、木質バイオマス燃料用などにすべて利用されます。



鶴岡市(旧温海町)在住  
森林所有者  
佐藤 正明 さん

最初は、山への興味は特にありませんでしたが、やまがた緑環境税の間伐をきっかけに、興味を持つようになりました。今は、自分の山を孫たちに残したいと考えています。

地域子ども達と山に行き、小さい頃から自然に触れ、山だけでなく色々なものに興味を持てるように活動しています。

今後も、森林組合と協力して手入れの行き届かない山や、2度目の間伐に力を入れていきたいと思っています。